

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名： 子宮頸癌膣再発に対する放射線治療の治療成績
- ・ 目的： 子宮頸癌に対する治療方法として手術、化学放射線治療が確立されているが、両方法を用いた治療後に子宮頸癌が膣に再発を来した症例に対する治療方法は確立されていない。現状では子宮頸癌治療後の膣再発に対しては放射線治療を選択することが多いが、治療方法や治療線量はまだ不明な点が多い。今回当院で子宮頸癌治療後に膣再発を来した症例について、治療方法、治療線量、治療成績を検討することにより、膣再発に対する放射線治療の妥当性、安全性について評価する。
- ・ 研究期間： IRB承認後～ 2026年 3月31日
- ・ 研究対象： 2011年4月1日～ 2024年 1月 30日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 組織型、治療方法、放射線治療のパラメータ、局所制御、遠隔転移、骨盤内再発、無再発生存期間、直腸晩期有害事象、膀胱晩期有害事象

利用する者の範囲

： 埼玉医科大学国際医療センター放射線腫瘍科

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 埼玉医科大学国際医療センター放射線腫瘍科 青鹿友美